

父との旅の話聞いて、僕もスノーボードに乗ってみたいと思いました。一ノ輔さんの父との思い出、もっと聞いてみたいです。スピーチお疲れ様でした。

(1年 東洋希)

父と2人で旅をすることがないのであこがれます。その間、お母さんは何をして過ごしていたのか、気になりました。

(2年 小野蒼生)

涉さんは好きなことについて、とても熱心にやっていて、元素記号を何番でも覚えていてすごいと思いました。僕ももっと熱心になれるものを見つけないです。

(1年 池間正和)

「WNSNM」の意味が分かってスッキリした。自分の好きなものはたくさんあるので大切にしていきたい。元素のことはあまり分からなかったけど、好きだという気持ちが伝わってきた。最後のなぞかけはとてもおもしろかった。

(1年 砂川侑音)

総合・海洋教育・指定校研究発表会

28日(火)に今年度の「総合的な学習の時間」の発表、「海洋教育」の発表、文部科学省国立教育政策研究所教育課程研究指定校の発表と、3つの発表会を同時に開催しました。

本校ではいろいろな特色ある取組をしていますが、その多くを「総合的な学習の時間」で実施しており、各学年で取り組んできたこと(1年:職場体験活動、2年:修学旅行、3年:高校調べ)についてまとめ、発表しました。全生徒が役割分担し、パワーポイント資料を織り交ぜながら分かりやすく発表していました。次に炭焼き体験学習、テドウ登山、ビーチクリーンについて、今度は縦割りの3つの班に分かれ、ポスターセッションとしてそれぞれのブースで発表しました。これも縦割り班で役割分担し、それぞれのテーマごとにうまくまとめ、発表しました。その後、来週15日(土)に東京大学で行われる全国海洋教育サミットで発表する生徒会執行部の4人による、本校で実施している海洋教育に関連する取組についての一部を発表しました。来週の発表に向けてのいいリハーサルになったのではないのでしょうか。そして最後に、国立教育政策研究所指定の教育課程研究校(へき地教育)について、研究主任の国吉真輝先生が報告しました。「島立ちの教育」を研究の柱とし、授業改善とふるさと学習を通して島立ちにつなげていく取組について、きめ細かに発表してくれました。この研究については、今週7日(金)に文部科学省で発表することになっています。今回の発表会をご覧くださった保護者、地域の皆様、誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

